

2007年1月10日

報道関係各位

## 世界的な再生繊維メーカー・レンチング社より ボルテックス紡績による技術協力に対して感謝状を受け取る

村田機械株式会社（本社：京都市伏見区竹田向代町136 社長：村田大介）は、再生繊維の世界的なメーカーであるレンチング・グループ（Lenzing Group 本社：オーストリア・オーバーエースタライヒ州レンチング市）から、再生繊維におけるボルテックス紡績による糸開発への貢献を認められ、2006年12月20日付けで感謝状を受け取りました。

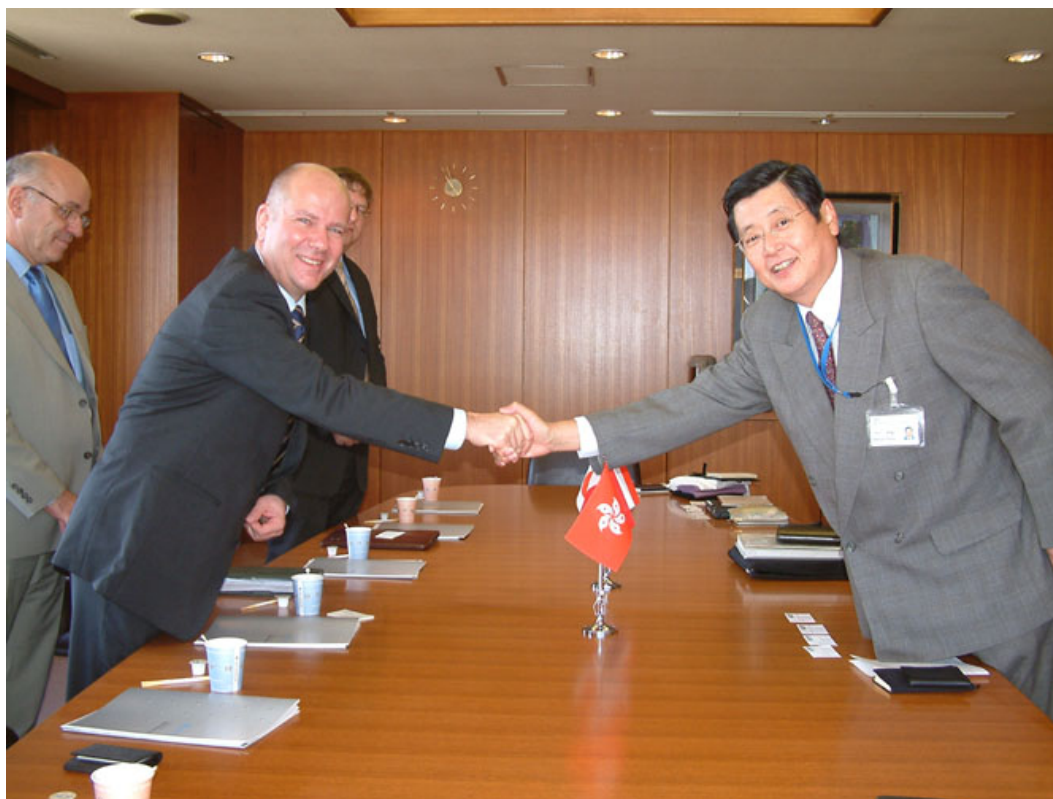
レンチング・グループの繊維担当副社長ウェニンガー（Fritz Weninger）氏、グローバル・マーケティング担当重役アイヒンガー（Dieter Eichinger）氏の連名による感謝状では、昨年11月15日のレンチング・グループによる村田機械本社視察の成果として、再生繊維の紡績に関して、レンチング・グループと村田機械との技術的協力関係を構築していくことに対して意見の一致が見られたことと、ならびに過去数年における再生繊維糸開発への貢献、特に、韓国の三一紡績（大韓民国・テグ市）における「Ecosil」糸開発の成果が、強調されています。

三一紡績は、レンチング・グループの再生繊維「TENCEL」や「Lenzing Modal」、「Lenzing Viscose」などを、村田機械のボルテックス精紡機によって紡績する糸を、「Ecosil」の名称で商標登録し、2001年5月より発売しました。

「Ecosil」糸は、サラっとした肌触りや上品な光沢など、「TENCEL」や「Lenzing Modal」の素材特徴を生かしながら、ボルテックス紡績によって、抗ピリング、ニットにおける斜交やネジレの少なさ、発色性などの機能性を有した、新しい糸です。主にニットのアウトターやインナー、アンダーウェア用途として、米国やヨーロッパ、香港、日本といった市場に輸出されています。

三一紡績とレンチング・グループ、そして村田機械は、素材の選別からブレンド、紡績時のドラフト比率など様々な紡績条件を、三社の協力によって検証し、「Ecosil」糸を開発しました。レンチング・グループは、こうした紡績会社と繊維素材メーカー、そして繊維機械メーカーの3社による協力が、再生繊維の市場を拡大したことを高く評価し、現在同社が開発に注力している「MicroModal」においても、ボルテックス紡績が技術的に貢献し得ると期待されています。

村田機械としても、差別化による市場開拓を訴えるボルテックス紡績が、ユーザーとともに繊維素材メーカーにおいても強く支持されたことを名誉とし、今後も繊維産業全体に貢献する技術を提供する繊維機械メーカーでありたいと願うものです。



2006年11月15日 村田機械本社にて（京都市伏見区）

レンチング・グループ/グローバル・マーケティング担当重役アイヒンガー（Dieter Eichinger）氏（左）  
と村田機械株式会社/取締役繊維機械事業部長・木村秀敏（きむら ひでとし）（右）

### レンチング・グループ Lenzing Group

公式ウェブサイト：<http://www.lenzing.com/>

「TENCEL」 「Lenzing Modal」 「Lenzing Viscose」 「MicroModal」 は、レンチング・グループの登録商標です。

### 三一紡績株式会社 Samil Spinning Co., Ltd.

公式ウェブサイト：<http://www.samil-sp.co.kr/>

「Ecosil」 は、三一紡績の登録商標です。

### 村田機械株式会社 Murata Machinery, Ltd.

ボルテックス公式ウェブサイト：<http://www.muratec-vortex.com>

「VORTEX」 は、村田機械の登録商標です。

**村田機械株式会社 概要**

代表者： 代表取締役社長 村田 大介（むらた だいすけ）

事業内容： 繊維機械、工作機械、クリーン搬送システム、  
ロジスティクス・FAシステム、情報機器の製造販売

本社所在地： 〒612-8686 京都市伏見区竹田向代町136

設立： 1935年（昭和10年）7月15日

資本金： 9億円

売上高： 単体 1,351億円 【2006年5月期】  
連結 1,698億円 【2006年5月期】

従業員数： 単体 2,200人 【2006年4月現在】  
グループ 4,500人【2006年4月現在】

事業所： 東京、大阪、名古屋、福岡ほか国内100ヶ所、海外30ヶ所

生産拠点： 犬山工場（愛知県）、加賀工場（石川県）、大分工場（大分県）、  
竜王工場（滋賀県）、美濃加茂工場（岐阜県）、上海工場（中国）

URL： <http://www.muratec.co.jp>

**<本件についての問い合わせ先>**

村田機械株式会社 〒612-8686 京都市伏見区竹田向代町136

広報室／北川・根尾・神谷

TEL. 075 (672) 8138／FAX. 075 (672) 8691